



よろこび便り

天成会 小林内科診療所 腎透析センター

本格的な秋がやってきました。色とりどりの紅葉が美しい季節となりましたが朝晩も冷え込み、空気も乾燥してくるから、インフルエンザが流行しやすい季節でもあります。

インフルエンザウイルスは感染力の強いウイルスです。インフルエンザにかかり重症化しやすいのは、ご高齢の方、糖尿病・心臓病・腎不全・慢性呼吸器疾患などをお持ちの方です。透析を受けている皆様も嚴重な注意が必要です。

<インフルエンザにかからないために>

感染を予防するためには、こまめに手を洗ってください。インフルエンザにかかった時も、インフルエンザの予防のためにもマスクを着用しましょう。

人ごみなどへの外出はできるだけ控えましょう。

重症化予防のためにもインフルエンザのワクチン（予防接種）を受けましょう。

当院腎透析センターでは、11月初旬を予定しております。

ご家族の皆様の予防接種もお勧めいたします。

<かかったかな?と思ったら>

軽い風邪症状でも怪しいと感じたらすぐに先生や透析スタッフに伝えてください。

発熱（37.5度以上）がある場合

かぜ症状（咳 鼻水 のどの痛み 寒気など）がある場合

家や近所 職場など身近にインフルエンザの感染者がいる場合



歯周病第2弾 歯周病（歯槽膿漏）ってどんな病気？

歯周病は、細菌の感染によって引き起こされる炎症性疾患です。

歯と歯肉の境目（歯肉溝）の清掃が行き届かないでいると、そこに多くの細菌が停滞し（歯垢の蓄積）歯肉の辺縁が「炎症」を帯びて赤くなったり、腫れたりします（痛みはほとんどありません）。そして、進行すると歯周ポケットと呼ばれる歯と歯肉の境目が深くなり、歯を支える土台（歯槽骨）が溶けて歯が動くようになり、最後は抜歯をしなければいけなくなってしまいます。

